

名前

言葉の星座☆ (いろいろな慣用句)

1

① 体の部分を表す言葉を入れて、文章を完成しましょう。

① 気に入らないことがあると、すぐ を立てる。

② みんなからほめられて、弟は が高い。

③ つい がすべって、しゃべってしまった。

④ 青森に行ったついでに、北海道まで をのばした。

⑤ 弟は、なき出すと、ぼくの に余る。

② の動物の名を入れて、意味に合った慣用句にしましょう。

① ほんのわずかであること。↓ のなみだ。

② 気がぴったり合う。↓ が合う。

③ 非常にいそがしい。↓ の手も借りたい。

④ なんとなく、気に入らない。↓ が好かない。

⑤ 進み具合がいかにもおそいこと。↓ の歩み。

ねこ・牛・すずめ・虫・馬

言葉の星座 (いろいろな慣用句)

2

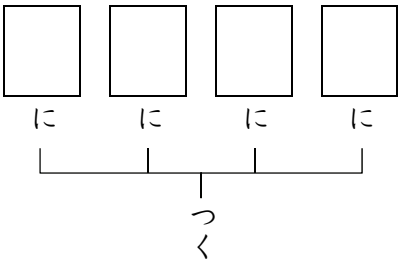
① 意味に合うように、下の [] からあてはまる言葉を選び、慣用句を作りましよう。

① 声や音が、わすれられない。

② よく目だつ。

③ あきあきして、いやになる。

④ 地位や身なりなどがびったり合う。



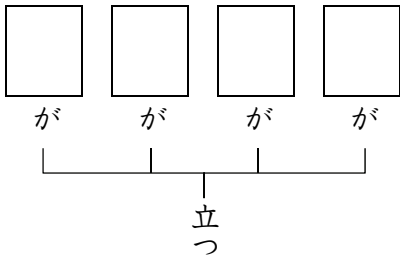
目 名 鼻 耳 板

① 人との関係がおだやかでなくなる。

② めいよが保たれる。

③ 気持ちがいらいらする。

④ 文章を書くのがうまい。



顔 気 角 熱 筆

② 右の慣用句の中から一つを選び、それを使った文を作りましよう。

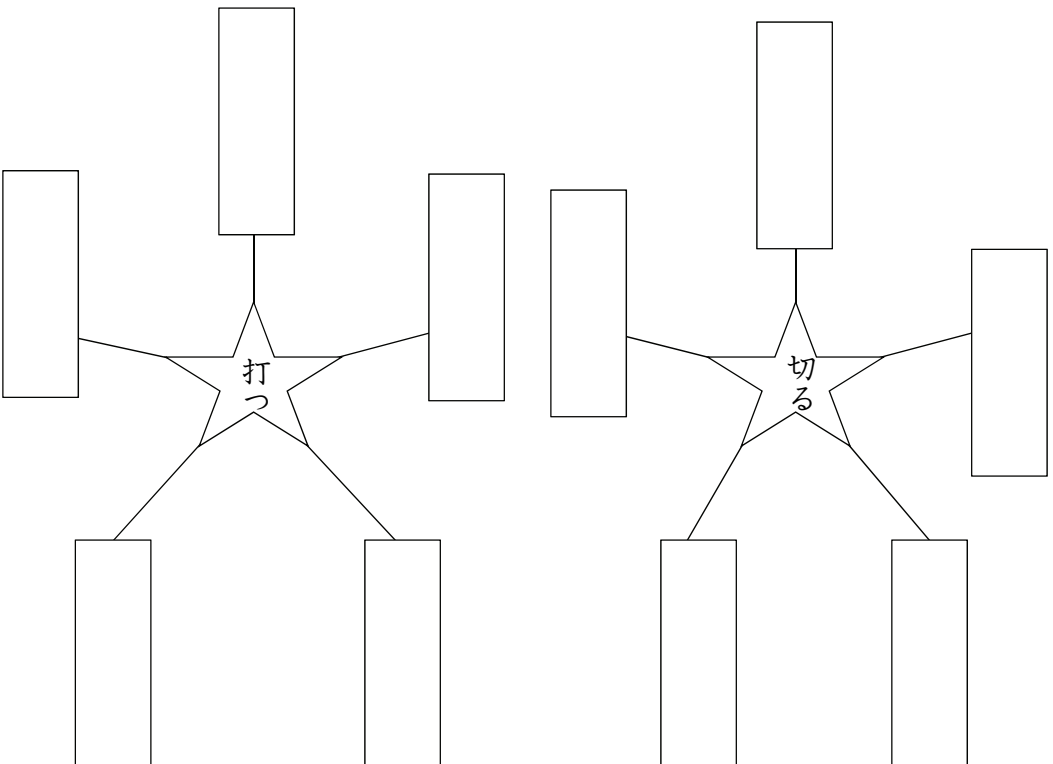
[Blank area for writing a sentence using a selected idiom]

名前

言葉の星座 (いろいろな慣用句)

4

① 下の から言葉を選んで に入れ、「切る」「打つ」の星座を作りましよう。



- 先手を
- 火ぶたを
- ピリオドを
- 口火を
- 逃げを
- たんかを
- 見得を
- 胸を
- 自腹を
- 心を

② 右の慣用句の中から一つを選んで、文を作りましよう。